令和８年第９回定例教育委員会

と　き　令和８年９月２９日（火）
午後２時００分
ところ　小牧市役所本庁舎３０１会議室

１　開会

２　前回会議録承認

３　教育長報告

４　部長報告

５　議題

議案第５３号　小牧市スクールバス利用ガイドライン（篠岡地区）の策定について　Ｐ１、別冊１

６　報告及び連絡事項

(1) 教育総務課

報告第　１号　行政文書の開示について　（資料なし）

連絡事項　１０・１１月行事予定　Ｐ２

(2) 学校教育課

報告第　２号　令和８年度全国学力・学習状況調査について　Ｐ６

(3) 文化・スポーツ課

報告第　３号　小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について　Ｐ８

報告第　４号　小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について　Ｐ10

報告第　５号　小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について　Ｐ13

※次回定例教育委員会

令和８年１０月２３日（金）

午後　２時　　小牧市役所本庁舎　３０１会議室

※次々回定例教育委員会

令和８年１１月２０日（金）

午後　２時　　小牧市役所本庁舎　３０１会議室

小牧市教育委員会議案第５３号

小牧市スクールバス利用ガイドライン（篠岡地区）の策定について

小牧市スクールバス利用ガイドライン（篠岡地区）の策定について教育委員会の議決を求める。

令和８年９月２９日提出

小牧市教育委員会
教育長　中　川　宣　芳

小牧市スクールバス利用ガイドライン（篠岡地区）の策定について

提出理由

この案を提出するのは、小牧市スクールバス利用ガイドライン（篠岡地区）を策定するため必要があるからである。

教育委員会　行事予定表

日	曜日	会議名等	時間	場所
10/1	木	学校訪問	10：00	北里小学校
10/2	金			
10/3	土			
10/4	日	第２回北里地区の学校を考える会	10：00	北里市民センター
10/5	月	校長会議 〔本会議〕	9：30 10：00	勤労センター 議場
10/6	火			
10/7	水			
10/8	木	学校訪問	13：30	本庄小学校
10/9	金	第42回小牧市シルバースポーツ大会(グラウンドゴルフ競技)	8：30	南スポーツセンター
10/10	土			
10/11	日			
10/12	月	≪スポーツの日≫		
10/13	火	総合教育会議	13：30	市役所601会議室
10/14	水			
10/15	木	学校訪問	10：00	北里中学校

教育委員会　行事予定表

日	曜日	会議名等	時間	場所
10/16	金	教育振興基本計画推進会議	10：00	市役所大会議室
10/17	土			
10/18	日	総合防災訓練	9：00	光ヶ丘中学校
10/19	月	学校訪問	13：30	村中小学校
10/20	火	第42回小牧市シルバースポーツ大会(ディスクゴルフ競技)	9：30	四季の森
10/21	水	学校給食献立作成委員会	15：00	北部学校給食センター
10/22	木	学校訪問	10：00	味岡小学校
10/23	金	定例教育委員会	14：00	市役所301会議室
10/24	土			
10/25	日			
10/26	月	学校訪問 夢の教室	13：30	米野小学校 味岡小学校
10/27	火	夢の教室		味岡小学校
10/28	水	尾張部都市教育長会議 夢の教室	14：00	常滑市役所 本庄小学校
10/29	木			
10/30	金	笑顔でさきがけあいさつ運動	7：50	小牧西中
10/31	土			

教育委員会　行事予定表

日	曜日	会議名等	時間	場所
11/1	日	小牧市青少年健全育成市民大会 第６７回小牧市民美術展表彰式	10：00 14：30	市民会館大ホール 市民会館大ホール
11/2	月	学校訪問	10：00	小牧中学校
11/3	火	≪文化の日≫		
11/4	水	校長会議 愛日地方教育事務協議会	9：30 14：00	勤労センター にっしんマスプロ市民会館
11/5	木			
11/6	金	第５７回特別支援教育研究協議会	9：00	愛知教育大学附属特別支援学校
11/7	土			
11/8	日			
11/9	月			
11/10	火			
11/11	水			
11/12	木			
11/13	金			
11/14	土			
11/15	日			

教育委員会　行事予定表

日	曜日	会議名等	時間	場所
11/16	月	学校訪問	10：00	小牧原小学校
11/17	火			
11/18	水			
11/19	木	学校訪問	13：30	三ッ渕小学校
11/20	金	定例教育委員会 教育懇談会 学校給食用物資選定委員会	14：00 15：00 15：00	市役所301会議室 市役所大会議室 北部学校給食センター
11/21	土	第41回小牧市・八雲町児童学習交流事業　秋季受入（～11/23）		
11/22	日			
11/23	月	≪勤労感謝の日≫		
11/24	火	県民の日学校ホリデー		
11/25	水			
11/26	木			
11/27	金			
11/28	土			
11/29	日			
11/30	月			

令和８年度　全国学力・学習状況調査

小牧市の分析まとめと対策について【小学校】

令和８年１０月

小牧市教育委員会

教育長　中川　宣芳

各教科の結果から

国語

平均正答数は、全国平均及び県平均と、ほぼ同等の結果でした。

「話すこと・聞くこと」の力をみる問題は、資料を活用して自分の考えが伝わるように表現を工夫する力に課題があると言えます。

「書くこと」の力をみる問題は、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる力に課題があると言えます。

「読むこと」の力をみる問題は、文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめる問題の正答率が高い傾向がみられました。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」の問題では、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う問題の正答率が、全国平均及び県平均を上回りました。漢字の意味や用法を理解し、適切に活用する力が付いていることがうかがえます。

算数

平均正答数は全国平均及び県平均を、やや下回る結果でした。

「測定」の問題の正答率が最も高く、次いで「数と計算」、「図形」「データの活用」の問題と続きました。県・全国と同じ傾向で、「変化と関係」の問題が最も低い正答率となりました。

「数と計算」では、３枚のカードを使って条件に合う数をつくることができる問題の正答率が 90%をこえる高い結果となりました。

「図形」では、立方体の体積の意味について理解しているかどうかをみる問題に課題がみられました。

「データの活用」では、表から条件に合う数を読み取ることができる問題に課題がみられました。表に示された情報を整理し、条件に合う数を見つける力を高めていくことが求められます。

今後取り組む指導改善のポイント

国語

○　「話すこと・聞くこと」の指導を充実させます。子ども同士の学び合いの中で、自分の考えを分かりやすく伝えたり、相手の話の意図を考えながら聞いたりする活動を充実させます。また、対話を通して多様な考え方に触れ、自分の考えを深めたり広げたりする活動の充実を図ります。

○　目的や相手を意識して書く活動を計画的に位置付け、複数の情報を選択・整理しながら、根拠を明確にして自分の考えを表現する力を育成します。また、文章を推敲し、より分かりやすく伝える力の向上を図ります。

算数

○　「図形」の指導を充実させます。具体物の操作や ICT を活用した指導を充実させ、図形の性質を視覚的・体験的に捉えやすくするとともに、図や言葉を用いて自分の考えを説明する活動を取り入れ、図形についての理解を深め、論理的に考える力の向上を図ります。

○　「変化と関係」について、表やグラフ、式を関連付けて考える学習を充実させるとともに、数量の変化や関係を根拠をもって説明する活動を行うことで、変化と関係を多面的に捉える力の育成を図ります。

全般

○　子ども同士の関わり合いを大切にした「学び合う学び」の授業に継続して取り組み、安心して学びに向かうことができる人間関係を構築するとともに、学習指導要領がめざす「主体的・対話的で深い学び」の実装に向けて、さらなる授業改善を図ります。

○　子どもたちが学習した内容や生活経験、興味・関心のあることの中から自分で課題を見いだし、進んで情報を収集・整理・分析、他者と協働しながら解決策を探究的に学習していけるように指導を工夫していきます。

○　ＩＣＴを効果的に活用し、情報を適切に収集・整理・分析して課題解決につなげる学習活動の充実を図ります。また、一人一人の学びを保障する個別最適な学びと、互いに学び合う協働的な学びを一体的に推進し、すべての子どもの学びの充実をめざします。

本年度の分析にあたって

４月２３日に行われた全国学力･学習状況調査の結果が公表されました。小牧市の結果について、教科によるばらつきはありますが、全国平均及び県平均とほぼ同等の結果となりました。

この調査の目的は、子どもたちの学力の傾向を捉えて、指導の充実・改善を図ることです。子どもたちの学力の傾向を正しく分析し、今後の授業改善に生かしていくことが大切だと考えます。

小牧市においても、子どもたちの学びの現状をしっかりと把握し、課題が残った部分を補いつつ、得意な部分をさらに伸ばしていけるような教育活動の実現につながるように、この調査結果を生かしていきたいと考えています。

質問紙調査から

毎日同じくらいの時刻に寝ているか　肯定的 81.8%

毎日同じくらいの時刻に起きているか　肯定的 89.6%

朝食を毎日食べているか　肯定的 93.8%

全国平均と概ね同じ結果となりました。家庭での全面的な支えがあり、基本的な生活習慣が身に付いていることが分かります。

自分にはよいところがあると思うか　肯定的 83.0%

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思うか　肯定的 89.3%

教師が子どもに寄り添い、それぞれのよさを認めて積極的に評価することで、その姿勢が児童にも伝わり、自己肯定感の高まりにつながります。また、学年・学級が一人一人をかけがえのない大切な存在として認め合う集団となることをめざしていきます。

あなたの家では主に何語で話しているか　日本語以外 5.6%

全国平均を上回る結果でした。本市は、外国にルーツをもつ児童の割合が多い傾向にあります。

日本語初期教室や国際教室での指導など外国にルーツをもつ児童の学力を保証する教育活動を進めます。

学校に行くのは楽しいと思うか　肯定的 83.3%

友達関係に満足しているか　肯定的 88.9%

全国平均と概ね同じ値でした。子ども同士で支え合う良好な関係が築かれていることが、楽しく安心して学校に通うことにつながっていることが分かります。

国語・算数の勉強が好きか　肯定的 53.1%(国)・53.0%(算)

国語・算数の授業の内容はよく分かるか　肯定的 74.6%(国)・69.9%(算)

「好き」の回答の値が、「よく分かる」と比べると低い値となっています。分かりやすいと同時に、より子どもたちの興味・関心を喚起し、各教科の楽しさ・おもしろさが伝わり、自ら学ぶ態度の育成につながるよう、魅力ある教材開発や授業づくりに力を注ぎます。

学習態度・生活態度の状況

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し次の学習につなげているか　肯定的 73.6%

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができているか　肯定的 76.7%

これからの変化の激しい時代を生き抜くため、自ら学び方を工夫・調整したり、学んだことを実生活に生かしたりする力が求められます。総合的な学習の時間を中心に、児童自身が見いだした課題を追究する探究的な学習を充実させていきます。

５年生までの授業で、ＩＣＴ機器をどの程度使用したか。　ほぼ毎日 74.6 % 週３回以上 13 .6%

タブレットなどのＩＣＴ機器で情報を整理することができますか　肯定的 68.0%

ほぼ毎日の使用が、全国や県平均と比べて高い値であり、授業において日常的に使用され、考えの共有や学びの蓄積に不可欠な道具になっています。児童自身もＩＣＴ機器のよさを実感し、自分の目的に合わせて効果的に活用する能力や態度が向上していることがうかがえます。

令和８年度　全国学力・学習状況調査

小牧市の分析まとめと対策について【中学校】

令和８年１０月
小牧市教育委員会
教育長　中川　宣芳

各教科の結果から

国語

平均正答数は、全国平均及び県平均をやや下回る結果でした。

「話すこと・聞くこと」の領域は、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結果を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる問題の正答率が低く、課題がみられました。

「書くこと」の領域は、表現の工夫とその効果について読み手からの助言を踏まえ、よい点や改善点を見いだすことができるかどうかを見る問題の正答率が低く、課題がみられました。

「読むこと」の領域は、必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができるかどうかをみる問題の正答率が高い傾向にありました。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、単語の活用について理解しているかをみる問題の正答率が８割を越えており、基本的な単語の活用に関する知識が定着していることがうかがえました。

数学

平均正答数は、全国平均及び県平均をやや下回る結果でした。

「数と式」の領域は、正の数と負の数を用いて変化や状況を表すことができるかどうかをみる問題の正答率が高い傾向がみられました。

「図形」の領域は、筋道を立てて証明することができるかどうかをみる問題の正答率が低く、課題がみられました。

「関数」の領域は、数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題の正答率が低く、課題がみられました。

「データの活用」の領域は、データの傾向を的確に捉え、説明することができるかどうかをみる問題の正答率が低く、課題がみられました。一方で、学年別の睡眠時間について、箱ひげ図から読み取る問題の正答率が高い傾向にありました。

英語

平均正答数は、全国平均、県平均とほぼ同等の結果でした。

「聞くこと」の領域は、日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる問題の正答率が高く、英語で聞き取った情報を適切に把握する力が身に付いていることがうかがえました。

「読むこと」の領域は、日常的な話題について、短い文章を読み、その概要を捉えることができるかどうかをみる問題の正答率がやや低く、英語で書かれた文章全体の要点を把握する力に課題がみられました。

「書くこと」の領域は、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる問題では、正答率が低く、課題がみられました。

「話すこと」の領域は、音声や語彙、文法などの知識を実際のコミュニケーションで活用する技能を問う問題の正答率が、全国及び県平均を上回りました。

本年度の分析にあたって

４月に行われた全国学力･学習状況調査の結果が公表されました。小牧市の結果について、国語と数学では全国平均、県平均よりやや低く、英語では、全国平均、県平均とほぼ同等の結果となりました。

この調査の目的は、子どもたちの学力の傾向を捉えて、指導の充実・改善を図ることです。子どもたちの学力の傾向を正しく分析し、今後の授業改善に生かしていくことが大切だと考えます。

今回は、英語の調査において生徒が一人一台のタブレット端末を使用し、文部科学省 CBT システムを活用してオンライン調査が実施されました。

小牧市においても、子どもたちの学びの現状をしっかりと把握し、課題が残った部分を補いつつ、得意な部分をさらに伸ばしていけるような教育活動の実現につながるように、この調査結果を生かしていきたいと考えています。

今後取り組む指導改善のポイント

国語

○　「話すこと・聞くこと」の指導を充実させます。協働的な学びの中で、自分の考えを分かりやすく伝えたり、相手の話の意図を考えながら聞いたりする活動を充実させ、対話を通して多様な考え方に触れ、自分の考えを深めたり広げたりすることができるような指導の充実を図ります。

○　「書くこと」の指導を充実させます。読み手に分かりやすく伝わる表現を工夫して書く力を育成します。また、自分の文章のよさや改善点を見いだし、よりよい文章へと推敲する力の育成を図ります。

数学

○　「図形」について、図形の性質や条件に着目し、問題の場面で必要な図形や角を的確に捉える力を育成します。また、図や式を活用しながら考える活動を充実させ、根拠をもって考える力の向上を図ります。

○　日常生活や社会の事象を題材とした問題を取り上げ、必要な情報を適切に読み取り、問題解決の見通しや方法について伝え合う中で、論理的に考察し数学的に考えることができる力を身に付ける指導をしていきます。

英語

○　「書くこと」の領域では、伝えたい内容が読み手に正確に伝わるよう、適切な語句や文法事項を意識しながら英語で理由を書くことができるよう、生徒同士で感想や意見を伝え合ったり、教師からのフィードバックを行ったりする活動を取り入れ、よりよい英語表現を考えさせる活動を取り入れます。

○　「聞くこと」の指導を充実させます。日常的な話題や身近な内容について英語を聞いて要点を捉える力を育成します。聞き取った情報を整理し、自分の考えをもったり、伝えたりする活動を充実させ、実践的なコミュニケーション能力の育成を図ります。

全般

○　生徒同士の関わり合いを大切にした「学び合う学び」の授業に継続して取り組み、安心して学びに向かうことができる人間関係を構築するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実装に向けて、さらなる授業改善を図ります。

○　生徒が自ら課題を設定し、進んで情報を収集・分析し、他者と協働しながら解決策を探究的に学習していけるように、指導を工夫していきます。

○　ICT を効果的に活用し、情報を適切に収集・整理・分析して課題解決につなげる学習活動を充実させます。また、一人一人の学びを保障する個別最適な学びと協働的な学びを一体的に推進し、すべての子どもの学びの充実をめざします。

質問紙調査から

学習態度・生活態度の状況

毎日同じくらいの時刻に起きているか　肯定的90.3%
朝食を毎日食べているか　肯定的89.7%

全国平均と概ね同じ結果でした。家庭での基本的な生活習慣が身に付いていることが分かります。

いじめは、どんな理由があってもいけないと思うか　肯定的 95.0%
人が困っているときは進んで助けているか　肯定的91.4%

全国平均と同等の高い値を示しています。規範意識や仲間を思いやる心、共感性を育むとともに、教師が生徒一人一人の様子を見守り、いじめの防止に努めます。

家では主に何語で話しているか　日本語以外 4.4%

全国平均を上回る結果でした。本市は、外国にルーツをもつ児童生徒の割合が多い傾向にあります。日本語初期教室や国際教室での指導など、外国にルーツをもつ子ども達の学力を保証する教育活動を進めていきます。

自分にはよいところがあると思うか　肯定的82.7%
自分の夢や目標をもっているか　肯定的66.3%

全国平均と概ね同じ結果でした。自分のよさや個性を肯定的に理解し、自分の役割や将来の生き方を考えられるよう、キャリア教育をより充実させていきます。

１、２年生までに受けた授業で、ＩＣＴ機器をどの程度使用したか。　ほぼ毎日 88.5%
インターネットを使って情報を収集する(検索する・調べる)ことができるか　肯定的 91.7%

授業での指導頻度について、ほぼ毎日使用している生徒が、全国や県平均と比べて大きく上回る数値で、授業において日常的に使用され、考えの共有や学びの蓄積に不可欠な道具になっています。さらにＩＣＴ機器の特性を生かし、個の学びや目的に合わせた効果的な活用を授業はもとより学校活動全体や家庭学習にも広げていきます。

１・２年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたか　肯定的 77.3%

総合的な学習の時間だけでなく、教科においても自ら粘り強く課題解決に取り組み、探究的に学習していけるような指導を充実させていきます。

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができているか　肯定的 85.9%
授業や学校生活では友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題解決に取り組んでいるか　肯定的 92.6%

肯定的に回答した生徒の割合が高かったです。今後も友達と協働しながら課題解決に取り組んでいけるように支援します。

国語・数学・英語の授業で学習したことは将来役に立つと思うか　肯定的 85.0%(国)・73.0%(数)・86.1%(英)

教科内容と実社会を結び付けるような学習課題を心がけ、子どもたちが探究的に課題を解決していける授業づくりを大切にしていきます。

小牧市教育委員会
受付
令和 8.7.22
文化・スポーツ課
第 号

様式第1

令和 8年 7月 22日

（宛先）小牧市教育委員会

住所 小牧市大字岩崎1153-1
団体名 小牧一色剣修会
代表者 [redacted]

小牧市教育委員会名義使用申請書

下記のことについて、貴市教育委員会の名義使用を許可くださるよう申請します。

記

1 名 称 剣道体験会
2 目 的 剣道の礼節や基本動作を体験してもらいその魅力を知ってもらう。
3 内 容 礼節の指導、すり足競争、発声競争など
4 日 時 令和8年9月26日土曜日 18時30分～
5 場 所 一色小学校体育館
6 許可事項（後援・推薦・協賛・共催）小牧市教育委員会
7 入場券の販売方法及びその場所
8 主催者の経歴
9 既に受けている後援者名・推薦者名
10 過去における主な後援者名・推薦者名
11 その他 催物のパンフレット・チラシ等を添付
12 連絡先 [redacted]
長江 [redacted] 080-3069-2799



いっしょに

礼儀・集中力・心の強さが身につく！

剣道体験会

対象：幼児～大人　老若男女問わず

参加費 無料

剣道やってみよう！

9/26 土 18:30～19:30

場所：一色小学校体育館

対象：幼児～大人

持ち物：動きやすい服装・タオル・飲み物

楽しいイベント：
剣道を見てみよう、やってみよう
新聞切り、風船割り、すり足競争

体験会参加特典
一色剣修会
オリジナルグッズ
プレゼント！

入会者特典（いつでも）
竹刀
プレゼント！
※体験期間1か月あります。
すぐの入会じゃなくてもOK！

電話番号：080-3069-2799
メールアドレス：m.nagae0724@gmail.com
事前申し込み：電話・メール・DMにて
当日の参加もOKです
お問い合わせ：事務局　長江まで
△小牧市剣道連盟加盟団体
△小牧市ジュニア育成活動加盟団体

後援　小牧市教育委員会

©ISHIKIKENDOU

女の子も、男の子も、
運動がニガテな子もみんな集まれ！
まずは、「遊び」を通じて、
剣道の楽しさを体験してみよう！



新規

様式第１

2026年　7月　30日

（宛先）小牧市教育委員会

住所　愛知県名古屋市西区押切２丁目5-23
団体名　TEAMパフォーマンスラボ
代表者 [redacted]

小牧市教育委員会名義使用申請書

下記のことについて、貴市教育委員会の名義使用を許可くださるよう申請します。

記

１　名　称　WIZARD OF CIRCUS（ウィザードオブサーカス）　ゴッドタレント
２　目　的　サーカスとイリュージョンをテーマとした舞台公演を通じて、子どもたちに夢や感動を届け、表現力や創造力を育むことを目的としています。また、世界的に活躍するパフォーマーの技術と精神に触れることで、努力や挑戦の大切さを学び、文化芸術への理解と関心を深めることを目指します。
３　内　容　サーカスとイリュージョンをテーマとした舞台公演
４　日　時　2027年2月13日（土）　～　2027年2月14日（日）
５　場　所　岡谷鋼機名古屋公会堂
６　許可事項（後援）・推薦・協賛・共催）小牧市教育委員会
７　入場券の販売方法及びその場所　チケットサイト
８　主催者の経歴　別途過去実績ファイルを添付
９　既に受けている後援者名・推薦者名　名古屋市教育委員会
10　過去における主な後援者名・推薦者名
11　その他　催物のパンフレット・チラシ等を添付　別途過去実績ファイルを添付
12　連絡先　愛知県名古屋市西区押切２丁目5-23　052-398-5551 [redacted]

チラシ：学校に連絡後 送付

ウィザード オブ サーカス

WIZARD OF CIRCUS

～ゴットタレント2027～



イリュージョニスト DAIKI with TEAMパフォーマンスラボ

18歳以下 無料

令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における
子ども舞台芸術鑑賞体験支援事業

文化庁

特別先行販売受付中!!

下記QRコードからのみ
お申し込み可能です



ガチャピンもサーカスにチャレンジ!!

岡谷鋼機名古屋公会堂

名古屋市昭和区鶴舞1-1-3

2027年

2/13(土) 11:00開演 15:00開演

2/14(日) 11:00開演 15:00開演

18歳以下：無料

S席(1・2階指定席)：5,000円　A席(3階指定席)：3,000円

※3歳未満は保護者1名につきお子様1名まで膝上鑑賞無料。
お席が必要な場合は有料です

WIZARD OF CIRCUS
ゴットタレント2027

魔法使いと道化師に誘われ、たどり着いた世界は子どもの頃だけ見ることのできるファンタジーの世界！

Illusion & Magic

人体切断や空中浮遊、突然の消失など、まるで幻想を見ているかのような大掛かりなマジックの数々



イリュージョニスト
DAIKI

イリュージョンの本場アメリカで最も歴史のあるマジック国際大会で観客投票1位、アジア最大の中国上海国際マジック大会にて史上最年少で新人賞を受賞、世界各国の著名なマジシャンが審査員を務めるシンガポール国際大会優勝をはじめ国内外で数々の賞を受賞！

Circus　TEAMパフォーマンスラボ

シルク・ドゥ・ソレイユ、木下サーカス出身者など、国内外で活躍する一流のパフォーマーが集まったドリームチーム



クラウン
ヒロポン

モンゴル国立サーカス留学のクラウン。日向坂46、ケツメイシ、ももいろクローバーZのライブなどにも出演。



ローラーバランス
はなまる

いくつもの筒を重ねた驚異のバランス芸は日本トップレベル。大道芸・パフォーマンス大会の優勝歴多数。



ジャグリング
TAIYO

中国雑技団で雑技を学び、ニュージーランド、スイスのサーカスに出演。驚愕のジャグリングとバランス芸が魅力。



エアリアルストラップ
奥澤秀人

シルク・ドゥ・ソレイユに在籍中4,000公演、800万人を魅了したレジェンドによるダイナミックなエアリアルストラップ

GOT TALENT　世界レベルのダンサーが織りなす圧巻のステージ

Sabrina



日本国内の大会のみならずアメリカ・イギリスと数々の世界最高峰のダンス大会で優勝。スピード感のあるユニゾン、女性らしいエレガントな動きとダイナミックで力強い振付、華やかな衣装やルックスで見る人を魅了。

544 6th Ave



和のテイストをベースにヒップホップアニメーションというオリジナルスタイルのダンスを武器に世界でも活躍。本場NYのAPOLLO TIHEATERにて日本人初のゲスト出演を果たす。

18歳以下
無料ご招待！

本物の舞台芸術に触れる貴重な機会を
是非ご家族やお友達と
一緒にお楽しみください

※3歳未満は保護者1名につき
3才児1名まで膝上鑑賞無料
※席が必要な場合は有料です。

文化庁

特別先行販売受付中！

S席(1・2階指定席)
5,000円
A席(3階指定席)
3,000円

QRコードからのみお申し込み可能

会場

岡谷鋼機名古屋公会堂
名古屋市西区幅下1-1-3



日時

2027年
2/13(土)
11:00／15:00

2/14(日)
11:00／15:00

主催・お問合せ　TEAM パフォーマンスラボ　wizard.of.circus@gmail.com　　後援　名古屋市教育委員会



令和 8年 9月 2日

小牧市教育委員会 様

住 所 [redacted]
団体名 雨情ギターアンサンブル
代表者 [redacted]

小牧市教育委員会名義使用申請書

下記のことについて、貴市教育委員会の名義使用を許可くださるよう申請します。

記

1 名 称 ギター合奏フェスティバル12
2 目 的 クラシックギターの合奏12団体による演奏会
3 内 容 クラシックギターの合奏
4 日 時 令和 8年 10月17日（土） 午後1時から 午後4時30分まで
5 場 所 味岡市民センター 講堂
6 許可事項 後援 小牧市教育委員会
7 入場券の販売方法及びその場所 なし
8 主催者の経歴 令和3年(2021年)7月から活動、小牧市音楽連盟所属
9 既に受けている後援者名・推薦者名 小牧市音楽連盟(後援)
10 過去における主な後援者名・推薦者名 小牧市音楽連盟(後援)
11 その他 催物のパンフレット・チラシ等を添付
12 連絡先 [redacted]
雨情ギターアンサンブル [redacted]
電話番号 070-5337-7872

美しい調べを、仲間とともに

ギター合奏フェスティバル12

Guitar Ensemble Festival 12



日時 2026年 **10月17日（土）**
13:00開演（12:30開場）

会場 **小牧市味岡市民センター**
（小牧市久保新町60）

出演団体（出演順不同）

雨情ギターアンサンブル	ギター	（小牧市）
味岡ギター合奏団	ギター	（小牧市）
アンサンブルナポリ	マンドリン	（名古屋市）
アンダンティーノ	ギター	（豊田市）
岩倉ギター友の会	ギター	（岩倉市）
可児ギターアンサンブル	ギター	（可児市）
ギターを楽しむ会ポジティブ	ギター	（犬山市）
ギタートリオドルチェ	ギター	（多治見市）
ラルゴ	ギター	（犬山市）
サウスウインド	ギター	（犬山市）
ポロンポロン扶桑	ギター	（扶桑町）
Milky Way プラス	ギター	（北名古屋市）

ギターの美しい調べを
ぜひご一緒にお楽しみください♪

クラシックギターの魅力あふれる合奏をお届けします。
多彩な演奏をどうぞお楽しみください。

お問い合わせ
雨情ギターアンサンブル
070-5337-7872